

記入例

第1号様式

コンベンション開催支援助成金交付申請書

令和〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人高知県観光コンベンション協会
会長 岩城 孝章 様

申請者

団体名	第〇回 〇〇大会実行委員会	印
所在地	〒XXXX-XXXX 〇〇県〇〇市〇〇町△丁目〇番地	
代表者職	実行委員長 〇〇 〇〇	印
担当者氏名 連絡先	株式会社〇〇〇〇 〇〇 〇〇	
	〒XXXX-XXXX 〇〇県〇〇市△△町〇丁目△番地	
	TEL ***-***-**** FAX ***-***-****	

コンベンションを開催する団体名を記入

代表者職は開催する団体での職名（大会長・実行委員長等）を記入

運営事務局・運営受注者等の団体名及び担当者名を記入

令和2年度コンベンション開催支援助成金交付要綱第3条の規定により、次のとおり申請します。

コンベンション名	第〇回 〇〇大会	
開催期間	令和 2 年 11 月 4 日 ~ 令和 2 年 11 月 5 日	
開催場所	*****ホテル	
大会規模	<input type="checkbox"/> 国際	<input checked="" type="checkbox"/> 全国
	<input type="checkbox"/> 中四国	<input type="checkbox"/> 西日本
助成の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 開催支援助成	<input checked="" type="checkbox"/> 学会・大会等
	<input type="checkbox"/> 企業研修等	<input type="checkbox"/> 展示会・見本市等
参加予定者数	参加予定者数 310 人	県外参加者の県内延べ宿泊数(予定)
	内県外 198 人(国外除く) 内国外 1 カ国 2 人	200 泊
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 収支予算書(第1-1号様式) <input checked="" type="checkbox"/> 開催要項	

開催支援助成金は県外参加者の県内延べ宿泊数(予定)を基に算出

※コンベンションの種類により算出方法が異なるため、要綱を確認のこと

学会・大会等の開催支援助成金の計算方法は以下のとおり

助成金申請額		
開催支援助成金申請額	150,000	円
加算		
国際会議		円
閑散期		円
バス助成金申請額	60,000	円
	210,000	円

開催支援助成金の計算方法（大会・学会等の場合）

県外参加者の県内延べ宿泊数200泊を予定している場合
200泊～299泊の計算式に該当

$$149,300 + (200 - 199) \times 900 = 150,200$$

千円未満は切り捨てるため、助成金申請額は
150,000円となる。

県外参加者の 高知県内延べ宿泊数	人数単価	助成金額(千円未満は切り捨て)
100泊～199泊	800円	69,300+(泊数-99)×800円
200泊～299泊	900円	149,300+(泊数-199)×900円
300泊～499泊	1,000円	239,300+(泊数-299)×1,000円
500泊～999泊	1,100円	439,300+(泊数-499)×1,100円
1,000泊以上		1,000,000円
1,500泊以上		1,500,000円
2,000泊以上		2,000,000円

記入例

第1-1号様式

収支予算書

《収入》

項目	金額 (円)	
開催支援助成金申請額(千円未満切り捨て)	150,000	
バス助成金申請額(千円未満切り捨て)	60,000	
国県からの補助 ()課より		
市町村からの補助 ()課より		
その他の収入	自主財源	920,000
	参加費	1,000,000
	広告料	200,000
収入合計	2,330,000	

《支出》 予算額を概算でご記入ください。

項目	金額 (円)	
助成対象経費【高知県内消費分】	①会場使用料	700,000
	②会場装飾費等経費	224,000
	③会議用備品等リース料	18,000
	④講師、役員、派遣審判員等の宿泊料	219,000
	⑤現地見学会等経費	
	⑥印刷製本費	180,000
	⑦記念品料	100,000
	⑧レセプション経費	120,000
	⑨医師等報償費 ※スポーツ大会のみ	
	⑩シャトルバス・エクスカーションバス	150,000
	⑪通信運搬費	60,000
	⑫消耗品費(事務用品代)	107,000
	⑬運営関係者弁当・飲料代	95,000
	⑭	
	⑮	
助成対象経費【高知県内消費分】小計A	1,973,000	
助成対象外経費【県外消費分】小計B	357,000	
支出合計【A+B】	2,330,000	

項目の変更・追加可

記入例

第2号様式

令和2年度コンベンション開催支援変更等申請書

令和 〇 年 〇〇 月 〇〇 日

公益財団法人高知県観光コンベンション協会
会長 岩城 孝章 様

申請者

団体名	第〇回 〇〇大会実行委員会	印
所在地	〒XXX-XXXX 〇〇県〇〇市〇〇町△丁目〇番地	
代表者氏名	実行委員長 〇〇 〇〇	印
担当者氏名 連絡先	株式会社□□□ 〇〇 〇〇 〒XXX-XXXX 〇〇県□□市△△町〇丁目△番地	
	TEL ***-***-**** FAX ***-***-****	

交付決定のありましたコンベンション開催支援助成金について、変更が生じたので、令和2年度コンベンション開催支援助成金交付要綱第5条の規定に基づき、次のとおり申請します。

記

コンベンション名	第〇回 日本〇〇大会
開催期間	令和 2 年 11 月 4 日 ~ 令和 2 年 11 月 5 日
交付決定日	令和 〇 年 〇〇 月 〇〇 日
交付決定番号	20高観コン第 *** 号
変更・取消の区分	<input checked="" type="radio"/> 変更 ・ <input type="radio"/> 取消
理由	国外からの参加国及び参加者が増えることが判明し、大会規模が国際大会に該当するため。またそれに伴い延べ宿泊数が増え、助成金申請額を増額するため。
変更内容	(変更前) 大会規模 全国 (国外参加者 1カ国 2名) 延べ宿泊数 200泊 助成申請額 210,000円 (変更前) 大会規模 国際 (国外参加者 3ヶ国 6名) 延べ宿泊数 203泊 助成申請額 242,000円
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 変更収支予算書

交付決定日・交付決定番号については、コンベンション開催支援助成金交付決定通知書を参照

理由は明確に記載

変更収支予算書は助成申請額の増減に関する変更の場合に添付が必要

開催支援助成金の計算方法 (大会・学会等の場合)

県外参加者の県内延べ宿泊数203泊を予定している場合
200泊~299泊の計算式に該当

$$149,300 + (203 - 199) \times 900 = 152,900$$

千円未満は切り捨てのため、助成金申請額は152,000円となる。

国際会議加算

参加者50名以上で、日本を含む3ヶ国以上の参加がある国際会議については、国外参加者1名につき5,000円を加算

$$\text{国外参加者} 6 \text{名} \times 5,000 \text{円} = 30,000 \text{円}$$

県外参加者の 高知県内延べ宿泊数	人数単価	助成金額(千円未満は切り捨て)
100泊~199泊	800円	69,300+(泊数-99)×800円
200泊~299泊	900円	149,300+(泊数-199)×900円
300泊~499泊	1,000円	239,300+(泊数-299)×1,000円
500泊~999泊	1,100円	439,300+(泊数-499)×1,100円
1,000泊以上		1,000,000円
1,500泊以上		1,500,000円
2,000泊以上		2,000,000円

【開催支援助成金申請額合計】

$$152,000 \text{円} + 30,000 \text{円} = 182,000 \text{円}$$

記 入 例

第2-1号様式

変更収支予算書

《収入》

項 目	金 額 (円)	
開催支援助成金申請額(千円未満切り捨て)	182,000	
バス助成金申請額(千円未満切り捨て)	60,000	
国県からの補助 (変更後の助成額を記入)		
市町村からの補助 ()課より		
その他の収入	自主財源	920,000
	参加費	1,000,000
	広告料	200,000
収入合計	2,362,000	

《支出》 予算額を概算でご記入ください。

項 目	金 額 (円)	
助成対象経費【高知県内消費分】	①会場使用料	700,000
	②会場装飾費等経費	224,000
	③会議用備品等リース料	55,000
	④講師、役員、派遣審判員等の宿泊料	219,000
	⑤現地見学会等経費	
	⑥印刷製本費	90,000
	⑦記念品料	100,000
	⑧レセプション経費	120,000
	⑨医師等報償費 ※スポーツ大会のみ	
	⑩シャトルバス・エクスカーションバス	150,000
	⑪通信運搬費	150,000
	⑫消耗品費(事務用品代)	179,000
	⑬運営関係者弁当・飲料代	95,000
	⑭	
	⑮	
助成対象経費【高知県内消費分】小計A	2,082,000	
助成対象外経費【県外消費分】小計B	280,000	
支出合計【A+B】	2,362,000	

記入例

第3号様式

令和2年度コンベンション開催支援助成金交付実績報告書

令和 ○ 年 ○○ 月 ○○ 日

公益財団法人高知県観光コンベンション協会
会長 岩城 孝章 様

申請者

団体名	第○回 ○○大会実行委員会	印
所在地	〒 XXX-XXXX ○○県○○市○○町△丁目○番地	
代表者 職氏名	実行委員長 ○○ ○○	印

令和2年度コンベンション開催支援助成金交付要綱第7条の規定に基づき、報告します。

コンベンション名	第○回 ○○大会	
開催期間	令和 2 年 11 月 4 日～令和 2 年 11 月 5 日	
開催場所	*****ホテル	
大会規模	<input checked="" type="checkbox"/> 国際 <input type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 西日本 <input type="checkbox"/> 中四国 <input type="checkbox"/> 持ちまわり開催 <input type="checkbox"/> 四国 <input type="checkbox"/> 持ちまわり開催でない	
助成の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 開催支援助成	<input checked="" type="checkbox"/> 学会・大会等 <input type="checkbox"/> 展示会・見本市等 <input type="checkbox"/> 企業研修等 <input type="checkbox"/> 文化・スポーツイベント等
	<input checked="" type="checkbox"/> バス助成	エクスカーションバス (1 台) シャトルバス (台)
参加者数	参加者総数	253 人
	内県外 163 人(国外除く) 内国外 3 人 外国 6 人	県外参加者の県内延べ宿泊数 <div style="text-align: right; font-size: 24px; font-weight: bold;">183</div> 泊
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 収支報告書(第3-1号様式) <input checked="" type="checkbox"/> コンベンション開催支援宿泊確認書(第3-2号様式) <input checked="" type="checkbox"/> 宿泊人数証明書(第3-3号様式または第3-4号様式のいずれか) <input checked="" type="checkbox"/> 助成対象経費のうち助成金相当以上の領収書(写)、または振込通知書及び請求書 <input checked="" type="checkbox"/> プログラム等大会資料・コンベンション開催の記録写真	

県外参加者の県内延べ宿泊数
 コンベンション開催支援宿泊確認書(第3-2号様式)の県外参加者の県内延べ宿泊数を記入

バス助成を受ける場合は、バス賃借台数及び賃借料が明記された領収書等が必要。

コンベンションの開催時間や、開催場所がわかるリーフレットやプログラムなど、コンベンションの開催時間や開催場所がわかるもの

県外参加者の県内延べ宿泊数を基に算出
 ※コンベンションの種類により算出方法が異なるため、要綱を確認のこと
 学会・大会等の開催支援助成金の計算方法は以下のとおり

助成金請求額								
開催支援助成金	136,000	合計						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">加算</td> <td style="width: 10%;">国際会議</td> <td style="width: 80%; font-size: 24px; font-weight: bold;">30,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>閑散期</td> <td></td> </tr> </table>	加算	国際会議	30,000		閑散期			226,000
加算	国際会議	30,000						
	閑散期							
バス助成金	60,000							
		円						

開催支援助成金の計算方法 (大会・学会等の場合)

県外参加者の県内延べ宿泊数が183泊だった場合
100泊～199泊の計算式に該当

$$69,300 + (183 - 99) \times 800 = 136,500$$

千円未満は切り捨てるため、助成金申請額は136,000円となる。

国際会議加算

参加者50名以上で、日本を含む3ヶ国以上の参加がある国際会議については、国外参加者1名につき5,000円を加算

$$\text{国外参加者} 6 \text{名} \times 5,000 \text{円} = 30,000 \text{円}$$

県外参加者の 高知県内延べ宿泊数	人数単価	助成金額(千円未満は切り捨て)
100泊～199泊	800円	69,300+(泊数-99)×800円
200泊～299泊	900円	149,300+(泊数-199)×900円
300泊～499泊	1,000円	239,300+(泊数-299)×1,000円
500泊～999泊	1,100円	439,300+(泊数-499)×1,100円
1,000泊以上		1,000,000円
1,500泊以上		1,500,000円
2,000泊以上		2,000,000円

【開催支援助成金申請額合計】

$$136,000 \text{円} + 30,000 \text{円} = 166,000 \text{円}$$

記 入 例

第3-1号様式

収支報告書

《収入》

項 目	金 額 (円)	
開催支援助成金申請額(千円未満切り捨て)	166,000	
バス助成金申請額(千円未満切り捨て)	60,000	
国県からの補助	()課より	
市町村からの補助	()課より	
その他の収入	自主財源	843,800
	参加費	990,000
	広告料	295,000
収入合計	2,354,800	

《支出》

項 目	金 額 (円)	
助 成 対 象 経 費 〔 高 知 県 内 消 費 分 〕	①会場使用料	450,800
	②会場装飾費等経費	27,000
	③会議用備品等リース料	18,000
	④講師、役員、派遣審判員等の宿泊料	158,000
	⑤現地見学会等経費	
	⑥印刷製本費	59,616
	⑦記念品料	69,984
	⑧レセプション経費	
	⑨医師等報償費 ※スポーツ大会のみ	
	⑩シャトルバス・エクスカーションバス	178,800
	⑪通信運搬費	87,205
	⑫消耗品費(事務用品代)	905,475
	⑬運営関係者弁当・飲料代	65,200
	⑭	
	⑮	
助成対象経費【高知県内消費分】小計A	2,020,080	
助成対象外経費【県外消費分】小計B	334,720	
支出合計【A+B】	2,354,800	

項目の変更・追加可

【添付書類】

助成対象経費のうち助成金相当以上の領収書(写)、または振込通知書及び請求書

この収支報告書は、原本と相違ないことを証明します。

令和 ○年○○月○○日

【申請者】 団体名 第○回 ○○大会実行委員会 印

代表者職氏名 実行委員長 ○○ ○○ 印

記入例

第3-2号様式

コンベンション開催支援宿泊確認書

コンベンション名	第〇回 〇〇大会
開催期間	令和 2 年 11 月 4 日 ~ 令和 2 年 11 月 5 日

宿泊証明

県外参加者の 県内延べ宿泊数	183 泊	大会期間中の宿泊数の合計 (前泊・後泊含む)
県外参加者の 1日当たりの宿泊数	169 泊	宿泊数が一番多い日の泊数を記入 ※期間中で最も宿泊者数の多い日 (11 月 4 日)
主要宿泊施設名	*****ホテル、高知〇〇ホテル、ホテル□□、	
依頼した旅行会社	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
	旅行会社名;	***旅行株式会社

【添付書類】

- 以上の宿泊数を「宿泊施設による宿泊人数証明書(第3-3号様式)」を添えて証明します。
- 以上の宿泊数を「県外参加者名簿による宿泊人数証明書(第3-4号様式)」及び、県外参加者名簿を添えて証明します。

いずれかを添付

令和 〇 年 〇〇 月 〇〇 日

公益財団法人高知県観光コンベンション協会
会長 岩城 孝章 様

【申請者】 団体名 第〇回 〇〇大会実行委員会 印

代表者職氏名 実行委員長 〇〇 〇〇 印

記入例

第3-3号様式

宿泊施設による宿泊人数証明

コンベンション名	第〇回 〇〇大会
----------	-----------------

宿泊日	① 11月 3日	② 11月 4日	③ 11月 5日	④ 月 日	⑤ 月 日
宿泊人数	5	101	4		
⑥ 月 日	⑦ 月 日	⑧ 月 日	⑨ 月 日	⑩ 月 日	延べ宿泊数
					計 110 泊

上記の宿泊人数に相違ないことを証明します。

宿泊施設名 <u>*****ホテル</u>	印(施設印)	宿泊施設様へのお願い 施設印は角印等をお願いします。 施設印を作られていない場合は、 必ず施設の代表者様の印を押してください。
代表者氏名 <u>****</u>		

宿泊日	① 11月 4日	② 11月 5日	③ 月 日	④ 月 日	⑤ 月 日
宿泊人数	41	3			
⑥ 月 日	⑦ 月 日	⑧ 月 日	⑨ 月 日	⑩ 月 日	延べ宿泊数
					計 44 泊

上記の宿泊人数に相違ないことを証明します。

宿泊施設名 <u>高知〇〇ホテル</u>	印(施設印)	宿泊施設様へのお願い 施設印は角印等をお願いします。 施設印を作られていない場合は、 必ず施設の代表者様の印を押してください。
代表者氏名 <u>〇〇 〇〇</u>		

宿泊日	① 11月 4日	② 11月 5日	③ 月 日	④ 月 日	⑤ 月 日
宿泊人数	27	2			
⑥ 月 日	⑦ 月 日	⑧ 月 日	⑨ 月 日	⑩ 月 日	延べ宿泊数
					計 29 泊

上記の宿泊人数に相違ないことを証明します。

宿泊施設名 <u>ホテル□□</u>	
代表者氏名 <u>□□ □□</u>	

大会期間中の宿泊数(前泊・後泊含む)

$110 + 44 + 29 = 183$

期間中で最も宿泊者数の多いの宿泊数(11/4)

$101 + 41 + 27 = 169$

→宿泊確認書(第3-2号様式)に記載

記入例

例) コンベンションの開始及び終了時間が以下の場合の算出方法

11月4日 13:00 開会

11月5日 15:00 閉会

第3-4号様式

県外参加者名簿による宿泊人数証明書

**第3-4号式で証明する場合は県外参加者簿を添付
必須項目: 「氏名」「所属先」
「所属先が所在する都道府県名」
※所属先にあたるものがない場合は参加者の
住所を市町村名まで記載すること**

コンベンション名	第〇回 〇〇大会
開催期間	令和 2 年 11 月

県外参加者名簿による県外参加者の総数	計 ⑦ 169 人
--------------------	------------------

前泊数Aを算出	大会当日の宿泊数Bを算出	後泊数Cを算出
12:00より前に開始した場合 前泊の宿泊日 ()	期間中の宿泊日 (11月4日 ~)	12:00を過ぎて終了した場合 後泊の宿泊日 (11月5日)
翌日の開始日時 月 日 時 分~	期間中の泊数(1泊2日以上の場合) ① 1 泊	コンベンション終了日時 11月5日 15時00分 まで
⑦ 人 × 0.5 ----- = A 人泊 ※小数点以下切り捨て	⑦ 169 人 × 0.7 = ⑦ 118 泊 ----- ※小数点以下切り捨て ① 1 泊 × ⑦ 118 泊 ----- = B 118 人泊	⑦ 169 人 × 0.3 ----- = C 50 人泊 ※小数点以下切り捨て
エクスカーション等の参加人数 ※エクスカーション参加者がある場合の算出方法は お問い合わせください。	ツアー参加人数 人 = D 人泊 -----	
延べ宿泊数	A + B 118 + C 50 + D = 合計 168 人泊	

**県外参加者の1日当たりの宿泊数
(小数点以下切り捨て)**

**エクスカーション参加者が
ある場合の算出方法は
お問い合わせください。**

【算出方法】

- 手順① 県外参加者の名簿による県外参加者数⑦を記入
- 手順② 当日のコンベンションを午前中から開催した場合は、前泊数Aを算出 ⑦×0.5
- 手順③ 大会当日の宿泊数Bを算出 ⑦×0.7×泊数①
- 手順④ 1泊2日以上のコンベンションで、最終日の午後に終了した場合は、宿泊数Cを算出 ⑦×0.3
- 手順⑤ 手順①~④で算出した泊数A~Cを合計し、合計宿泊数を算出

記入例

第4号様式

令和〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人高知県観光コンベンション協会
会長 岩城 孝章 様

申請者

団体名	第〇回 〇〇大会実行委員会	印
所在地	〒XXX-XXXX 〇〇県〇〇市〇〇町△丁目□番地	
代表者 職氏名	実行委員長 〇〇 〇〇	印

請 求 書

金 226,000 円

ただし、令和2年度コンベンション開催支援助成金として、上記金額を請求します。
なお、助成金の振込みは、次の口座をお願いします。

銀行名	■■■銀行
支店・支所名	□□支店
預金種別	普通預金 ・ 当座預金
口座番号	123456
口座名義	(フリガナ) ダイ〇カイ〇〇タイカイジツコウインカイジツコウインチョウ〇〇〇〇 第〇回〇〇大会実行委員会 実行委員長〇〇〇〇

所定欄に捺印が無いものや、修正テープ・修正液等で訂正したものは認められません。